



2026年度 一般社団法人 大学女性協会 公開シンポジウム

ウェルビーイングと環境 ～ユースとジェンダーの視点から～



SDGs発足の背景となった「環境」と、SDGsに続く目標と予測される「ウェルビーイング」。大学女性協会では、このテーマに取り組み、今年で3年目を迎えます。今年度はまず、「環境」をめぐる議論の原点に立ち返り、科学的根拠に基づく「プラネタリーバウンダリー（地球の限界）」の基礎概念を整理します。

次に、プラネタリーバウンダリーを基に生まれた地球環境の中であらゆる生命のウェルビーイングの実現を目指す「プラネタリーヘルス」について、基調講演を通して理解を深めます。さらに、多岐にわたる具体的な課題について、「ユース」と「ジェンダー」の視点を軸に据え、パネルディスカッションで可能な限り幅広く検討します。

未来の地球と、そこに生きる私たちの幸せのために――

ともに考え、行動する一歩を踏み出したいと思います。

基調講演 國井 修

(公社)グローバルヘルス技術振興基金
GHIT Fund CEO、医師

2026年10月17日(土)
10:30～16:30

プラネタリーヘルス入門 ー地球と人類の健康のためにできることー

地球の健康(環境)と人間の健康は連動しているという「プラネタリーヘルス」の視点から、環境危機を紐解く。気候変動などの課題を「他人事」ではなく、自らの心身を脅かす「自分事」として捉え直す。

講師自らの体験や活動を通じて現状を語り、私たちが今日から実践できる具体的な行動を考えたい。環境を守ることが自らの命を守ることに繋がるという気づきを共有し、行動に移してほしい。

会場 エッサム神田ホール1号館3階
大会議室301号

(千代田区神田鍛冶町3-2-2)

JR神田駅 東口 徒歩1分

東京メトロ銀座線神田駅 3番出口 正面

定員 100名-会場 100名-ZOOM
要申込

参加費 1000円 学生無料

プロフィール

世界の低中所得国130カ国以上で感染症対策、母子保健、人道支援などの分野でグローバルヘルスに従事。これまでに、東京大学国際地域保健学講師、外務省経済協力局課長補佐、長崎大学熱帯医学研究所教授、国連児童基金(ユニセフ)ニューヨーク本部保健戦略上級アドバイザー、ミャンマー・ソマリアにて保健事業統括、世界エイズ結核マラリア基金(グローバルファンド)戦略・投資・効果局長を歴任。現職では世界で10億人以上が感染し、200万人以上が死亡する感染症撲滅のためのイノベーションの研究開発を支援している。

自治医科大学卒業、ハーバード公衆衛生大学院公衆衛生修士、及び東京大学大学院医学系研究科医学博士。京都大学、長崎大学、東京科学大学など5大学の客員教授、内閣府野口英世アフリカ賞委員長、国立健康危機管理研究機構アドバイザー、内閣府健康・医療グローバル協議会委員などを務める。

著書に「プラネタリーヘルス入門」(みすず書房)、「14歳からのSDGsーあなたが創る未来の地球」(明石書店、共著)、「世界に飛びたて!命を救おう!」(南山堂)など多数。「ニュースウィーク日本版」で「世界が尊敬する日本人100」「世界に貢献する日本人30」に選出。

登壇者紹介



基礎概念

「プラネタリーバウンダリーについて」解説

中道貞子 (一社)大学女性協会 奈良支部
調査・研究委員会委員長

【プログラム】

10:30 開会

10:40 基礎概念解説

11:10 基調講演

12:30 昼食 休憩

13:30 パネルディスカッション

16:30 閉会



Creating an Inclusive Institutional Culture for Promoting Mental Health in Indian Higher Education Learners (インドにおける女子大学生のメンタル・ヘルス増進に向けた包摂的な教育環境文化の構築)

[使用言語:英語、オンライン登壇:Zoom]

Sujata Srivastava バローダ マハラジャ・サヤジラオ大学教育心理学部元教授

インドの高等教育への女性の進学率は近年飛躍的に上昇している。一方、女子学生の自殺数は著しく増加しているという深刻な実態が明らかとなっている。対応策として包摂的な教育文化を構築する必要があり、カリキュラムをはじめ学生支援センター等具体的な取組みを紹介する。



脱原発で目指す
ウェルビーイングな社会

川崎 彩子

原子力資料情報室

原発の問題は、私たちや将来世代のウェルビーイングにどのように影響を与えるのだろうか。公平性の考え方で捉え直し、目指したい未来からエネルギーのあり方を考える。



私と皆のウェルビーイング:
平和を造ること

山西 咲和

東京女子大学大学院 人間科学研究科
(博士前期課程1年)

国内外の多くの児童生徒と「教育」で平和の種まきをする。アメリカで市民と平和を考えるための対話。地震被災者支援や舞台芸術活動など、さまざまなアプローチを通して「平和を造る」を考える。

申込方法 先着順

▶Google申込みフォーム



<https://forms.gle/ErDBWBSsGLAc7YBg9>

▶Email : jauw@jauw.org

▶Fax : 03-3358-2889

ZOOM参加の方には、前日までにURLをお知らせします。

振込先

一般社団法人 大学女性協会

ゆうちょ銀行 00110-7-323298

(他銀行から 当座 〇一九店 323298)

会場へのアクセス



主催・お問い合わせ 一般社団法人 大学女性協会

〒160-0017 東京都新宿区左門町11番地6 パトリシア信濃町テラス101

TEL:03-3358-2882

当日緊急連絡用 070-2319-6742

大学女性協会HP

